

脱臭用活性炭(2) 購入仕様書

件名 脱臭用活性炭(2) 購入
場所 荒川水循環センター(戸田市笹目地内)ほか
期間 契約日～令和8年3月13日

公益財団法人埼玉県下水道公社

1 趣 旨	<p>この仕様書は、公益財団法人埼玉県下水道公社(以下「公社」という。)が購入する脱臭用活性炭(以下「活性炭」という。)について、必要な事項を定めるものである</p>
2 規 格 等	<p>契約者は、別紙一に基づく活性炭を納入するものとし、その試験方法は、JIS K 1474に準ずる方法とする。ただし、吸着量は除く。</p>
3 規格の遵守	<p>契約者は、活性炭の規格を遵守し、規格外の活性炭を納入しないこと。また、規格外の活性炭を納入したため、明らかに契約者の責に帰すべき障害を生じた場合は、契約者が障害の復旧の責任を負うものとする。</p>
4 品質の報告 及び分析等	<p>納入品の報告等は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 品質の報告</p> <p>契約者は、活性炭納入時に別紙一による性状分析を行った出荷報告書(品質試験成績書を含む)を提出すること。</p> <p>なお、公社は必要により工場立会検査を実施することがある。</p> <p>(2) 交換後の臭気測定</p> <p>契約者は、活性炭の交換後、活性炭吸着塔の出口における臭気測定を行うこと。</p> <p>測定方法は、ガス検知管方式とし、硫化水素、メチルメルカプタン、アンモニア等の濃度を測定し報告すること(測定項目の詳細は別紙参照)。</p> <p>(3) 臨時の分析</p> <p>公社が必要と認める場合、臨時の活性炭分析を契約者の負担により行わせることが出来るものとする。</p> <p>なお、分析機関は公社が指定できるものとする。</p>
5 納入場所及び 納入数量等	<p>活性炭の納入場所及び納入数量等は、別紙一のとおりとする。</p>
6 納入方法及び 注意事項等	<p>納入方法及び注意事項等は次のとおりとする。なお、納入にあたっては硫化水素発生個所であることに留意し、また、転落、墜落の危険性を十分認識した上で、次にあげる注意事項等を遵守し安全に行うこと。</p> <p>(1) 活性炭の納入等については、現地への搬入及び吸着塔内の活性炭の交換作業を行うものとする。また、パッキン類の消耗品については、契約者が負担し交換すること。</p> <p>交換作業においては、圧密が掛からないようにカートリッジ内等に充填し、表面を平に均すこと。</p> <p>(2) 活性炭交換の実施日は、脱臭設備が停止となるため、事前に協議し決</p>

定すること。また、停止時間が最短となる工程で行うこと。

- (3) 活性炭交換時には、粉塵が飛散しないように養生を行うとともに、吸着塔内の清掃を行うこと。
- (4) 脱臭設備の諸電源の入切やバルブの操作等行う場合は、公社及び契約者で確認し実施すること。
- (5) 納入に際しては、公社立会のうえ行うものとする。
- (6) 納入する活性炭は新炭とする。
- (7) 契約者は納入(交換)により発生した、使用済み活性炭を引き取り再生すること。また、使用済み活性炭を産業廃棄物処分する場合は、関係法令に基づき適正に処分するとともに、マニフェスト(写)を提出すること。
なお、現在使用している活性炭の納入時の性状は別紙-4のとおりとする。
- (8) 納入品の交換終了後は、設備の試運転を実施すること。
- (9) 納入品に異常があった場合は、速やかに取替等の処置や活性炭の分析などを講ずること。
- (10) 納入時に腐食や破損箇所等見つかった場合、写真を撮り、報告書に含めること。
- (11) 作業中に異常があった場合は、作業を中断し直ちに公社に連絡すること。
- (12) 有害ガスの飛散その他事故が発生した場合は、直ちに公社に連絡するとともに必要な応急措置を行うこと。
- (13) 酸素欠乏危険作業場所及び類似の危険作業においては、法令で定められた作業主任者講習や特別教育終了者以外の者が業務に就かないこと。また、作業主任者を選任すること。
- (14) 南部中継ポンプ場吐出槽の活性炭交換においては、労働安全衛生法定義の高所作業に基づき、交換作業前に作業床設置等の安全対策を実施すること。なお活性炭交換後は設置した作業床等は撤去し、原状回復すること。枠組足場等を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」(厚生労働省)によるものとし、足場等の組立てについての種類、機材性能、使用方法等については「手すり先行工法による足場設置基準」によるものとする。
- (15) 高所及び地下における作業は、転落に十分注意し、必要な安全対策を講じること。

7 計 量

契約者は、納入時に重量証明を提出するとともに、必ず水循環センター内に設置してある計量器(検定合格器)を用いて積載量(総重量・空重量)を計量するものとする。ただし、計量器が故障、停電、点検等により計量ができない場合は、契約者の負担により他の計量器(検定合格器)を用いて計

	<p>量するものとする。</p> <p>なお、この場合においては、当該計量器の検定書の写しを提出するものとする。</p>
8 納入期限	納入期限は、令和8年3月13日までとする。
9 安全対策等	<p>(1)活性炭の交換にあたっては、労働安全衛生法等の関係法令を厳守すること。</p> <p>(2)契約者は、道路上で作業を行う場合、埼玉県の「道路工事現場における標示施設等の設置基準」に準じて、作業中標示看板を設置すること。</p>
10 提出書類	<p>納入者は、次の書類について提出するものとする。</p> <p>(1)製品安全データシート(契約後速やかに)</p> <p>(2)工程表(事前協議後速やかに)</p> <p>(3)実施計画書</p> <p>(4)性状分析結果(活性炭交換時まで)</p> <p>(5)作業報告書</p> <ul style="list-style-type: none">・写真(作業写真、交換部品等)・臭気測定データ・計量表 <p>(6)道路使用許可(写)(道路上で作業を行う場合)</p> <p>(7)リサイクル証明または、発生材処分に関する資料(マニフェストなど)</p> <p>(8)構内電気使用(廃止)届出書</p>
11 環境配慮への取り組み	環境負荷の低減や汚染・事故の防止、環境管理体制の確立を図るとともに、地域住民への信頼性の向上を図ることを目的として、公社が行う環境に配慮した活動に積極的に参加すること。
12 その他の	この仕様書に定めのない事項に関しては、公社、契約者が協議のうえ定めるものとする。

別紙-1

1 ハニカム活性炭

(1) 雨水沈殿池

中性用(合計 672 枚)

1	活性炭寸法(mm)	150×150×30(1枚あたり)
2	かさ密度(g/mL)	0.25～0.40
3	圧力損失(Pa/m)	700 以下
4	アセトン吸着量(Wt%)	15 以上

酸性用(合計 2,016 枚)

1	活性炭寸法(mm)	150×150×30(1枚あたり)
2	かさ密度(g/mL)	0.25～0.40
3	圧力損失(Pa/m)	700 以下
4	アセトン吸着量(Wt%)	15 以上

中性・酸性共通

1	処理風量(m ³ /分)	140
2	寿命(時/年)	140(2時間/回×70回/年)
3	通気速度(m/秒)	1.0 以下
4	目標処理濃度(ppm)	硫化水素 0.02 以下 メチルメルカプタン 0.002 以下 硫化メチル 0.01 以下 二硫化メチル 0.00 以下 アンモニア 1.0 以下 トリメチルアミン 0.005 以下 臭気強度 2.5 以下

(2) 分水槽

(2)-1 分水槽(50m³/分×1台)

酸性用(120 枚)

1	活性炭寸法(mm)	150×150×30t(1枚あたり)
2	かさ密度(g/mL)	0.25～0.40
3	圧力損失(Pa/m)	700 以下
4	アセトン吸着量(Wt%)	15 以上

中性用(120枚)

1	活性炭寸法(mm)	150×150×30t(1枚あたり)
2	かさ密度(g/mL)	0.25~0.40
3	圧力損失(Pa/m)	700以下
4	アセトン吸着量(Wt%)	15以上

中性・酸性共通

1	処理風量(m ³ /分)	50
2	寿命(時/年)	140
3	通気速度(m/秒)	1.0以下
4	目標処理濃度(ppm)	硫化水素 0.02以下 メチルメルカプタン 0.002以下 硫化メチル 0.01以下 二流化メチル 0.009以下 アンモニア 1.0以下 臭気強度 2.5以下

(2)-2 分水槽(20m³/分×2台)

酸性用(48枚×2台)

1	活性炭寸法(mm)	150×150×30t(1枚あたり)
2	かさ密度(g/mL)	0.25~0.40
3	圧力損失(Pa/m)	700以下
4	アセトン吸着量(Wt%)	15以上

中性用(48枚×2台)

1	活性炭寸法(mm)	150×150×30t(1枚あたり)
2	かさ密度(g/mL)	0.25~0.40
3	圧力損失(Pa/m)	700以下
4	アセトン吸着量(Wt%)	15以上

中性・酸性共通

1	処理風量(m ³ /分)	20
2	寿命(時/年)	140
3	通気速度(m/秒)	1.0以下
4	目標処理濃度(ppm)	硫化水素 0.02以下

メチルメルカプタン	0.002 以下
硫化メチル	0.01 以下
二硫化メチル	0.009 以下
アンモニア	1.0 以下
臭気強度	2.5 以下

(3) 鴨川中継ポンプ場 (5m³/分 × 2 台)

中性用 (16 枚)

1	活性炭寸法 (mm)	150 × 150 × 30t (1 枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	0.25～0.40
3	圧力損失 (Pa/m)	700 以下
4	アセトン吸着量 (Wt%)	15 以上

酸性用 (32 枚)

1	活性炭寸法 (mm)	150 × 150 × 30t (1 枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	0.25～0.40
3	圧力損失 (Pa/m)	700 以下
4	アセトン吸着量 (Wt%)	15 以上

中性・酸性共通

1	処理風量 (m ³ /分)	5
2	寿命 (時/年)	365 (1 時間/回 × 365 回/年)
3	通気速度 (m/秒)	1.0 以下
4	目標処理濃度 (ppm)	硫化水素 0.02 以下 メチルメルカプタン 0.002 以下 硫化メチル 0.01 以下 二硫化メチル 0.009 以下 アンモニア 1.0 以下 臭気強度 2.5 以下

2 活性炭フィルタ

指扇中継ポンプ場(1.4m³/分×1台)

中性用・酸性用

1	活性炭寸法 (mm)	300×300×150H(酸性用) 300×300×100H(中性用)
2	圧力損失 (kPa)	0.15 以下
3	目標処理濃度 (ppm)	硫化水素 0.02 以下 メチルメルカプタン 0.002 以下 硫化メチル 0.01 以下 臭気強度 2.5 以下
4	通気風速 (m/秒)	1.0 以下
5	吸着剤寿命	2 年以上(1,460 時間以上)

3 円柱状炭(ペレット炭)

(1) 2号焼却炉

中性ガス用添着活性炭

1	処理風量 (m ³ /分)	7.6
2	通気速度 (m/秒)	0.3 以下

酸性ガス用添着活性炭

1	処理風量 (m ³ /分)	7.6
2	通気速度 (m/秒)	0.3 以下

アルカリ性ガス用

1	処理風量 (m ³ /分)	7.6
2	通気速度 (m/秒)	0.3 以下

(2) 3 および 4 号焼却炉

酸性ガス用添着活性炭

1	処理風量 (m ³ /分)	2.0
2	通気速度 (m/秒)	0.3

アルカリガス用添着活性炭

1	処理風量 (m ³ /分)	2.0
2	通気速度 (m/秒)	0.3

(3) 5号焼却炉

三種混合ガス除去用添着活性炭

1	処理風量 (m ³ /分)	6.7
---	--------------------------	-----

(4) 南部中継ポンプ場

吐出槽 三種混合ガス除去用添着活性炭

1	処理風量 (m ³ /分)	自然通風
---	--------------------------	------

排泥管室 三種混合ガス除去用添着活性炭

1	処理風量 (m ³ /分)	自然通風
---	--------------------------	------

(5) 荒川中継ポンプ場

吐出槽 三種混合ガス除去用添着活性炭

1	処理風量 (m ³ /分)	自然通風
---	--------------------------	------

別紙-2

1 性状分析 ハニカム活性炭

(1) 雨水沈殿池・分水槽共通

酸性用

1	活性炭寸法 (mm)	150×150×30t (1枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	
3	圧力損失 (Pa/m)	
4	アセトン吸着量 (Wt%)	

中性用

1	活性炭寸法 (mm)	150×150×30t (1枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	
3	圧力損失 (Pa/m)	
4	アセトン吸着量 (Wt%)	

(2) 鴨川中継ポンプ場

酸性用

1	活性炭寸法 (mm)	150×150×30t (1枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	
3	圧力損失 (Pa/m)	
4	アセトン吸着量 (Wt%)	

中性用

1	活性炭寸法 (mm)	150×150×30t (1枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	
3	圧力損失 (Pa/m)	
4	アセトン吸着量 (Wt%)	

2 活性炭フィルタ

指扇中継ポンプ場

中性用・酸性用

1	活性炭フィルタ寸法 (mm)	300×300×150H (酸性用) 300×300×100H (中性用)
---	----------------	--

3 円柱状炭(ペレット炭)

(1) 2号汚泥焼却炉

中性ガス用添着活性炭

1	充填密度 350～950g/L
2	粒度 4～8 メッシュ 94%以上

酸性ガス用添着活性炭

1	充填密度 350～950g/L
2	粒度 4～8 メッシュ 95%以上

アルカリ性ガス用添着活性炭

1	充填密度 350～950g/L
2	粒度 4～8 メッシュ 95%以上

(2) 3および4号汚泥焼却炉

酸性ガス用添着活性炭

1	充填密度 390～540g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

アルカリガス用添着活性炭

1	充填密度 500～570g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

(3) 5号汚泥焼却炉

三種混合ガス除去用添着活性炭

1	充填密度 420～490g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

(4) 南部中継ポンプ場

吐出槽、排泥管室

三種混合ガス除去用添着活性炭

1	充填密度 420～490g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

(5) 荒川中継ポンプ場

吐出槽

三種混合ガス除去用添着活性炭

1	充填密度 420～490g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

※上記(1)～(5)はメーカーの仕様に則った各種対象ガス

別紙-3

ハニカム活性炭納入場所及び納入数量一覧

支社名 荒川左岸南部支社

No.	名称	種類	購入量(枚)	備考	購入 (交換) 希望時期	臭気測定	
						交換後 入口	出口
1	雨水沈殿池	酸性ガス用	2,016		令和8年 1~2月	検	検
	(140m ³ /分 × 4台)	中性ガス用	672				
2	分水槽	酸性ガス用	120		令和8年 1~2月	検	検
	(50m ³ /分 × 1台)	中性ガス用	120				
3	分水槽	酸性ガス用	96		令和8年 1~2月	検	検
	(20m ³ /分 × 2台)	中性ガス用	96				
4	鴨川中継ポンプ場	酸性ガス用	32		令和8年 1~2月	検	検
	(5m ³ /分 × 2台)	中性ガス用	16				

活性炭フィルタ 納入場所及び納入数量一覧

支社名 荒川左岸南部支社

No.	名 称	種 類	購入量(層)	備考	購入 (交換) 希望時期	臭気測定	
						交換後 入口	出口
5	指扇中継ポンプ場	酸性ガス用	1層(300mm × 300mm × 150mm)		令和8年 1~2月	検	検
	(1.4m ³ /分 × 1台)	中性ガス用	1層(300mm × 300mm × 100mm)				

円柱状炭(ペレット炭)

支社名 荒川左岸南部支社

No.	名 称	種 類	購入量(kg)	備考	購入 (交換) 希望時期	臭気測定	
						交換後 入口	出口
6	2号汚泥焼却炉	中性ガス用(円柱炭)	216.0		令和8年 1~2月	検	
		酸性ガス用(円柱炭)	228.0				
		アルカリガス用(円柱炭)	244.0				
7	3号汚泥焼却炉	酸性ガス用(円柱炭)	3.1		令和8年 1~2月	検	
		アルカリガス用(円柱炭)	3.3				
8	4号焼却炉	酸性ガス用(円柱炭)	12.5		令和8年 1~2月	検	
		アルカリガス用(円柱炭)	12.5				
9	5号焼却炉	三種混合ガス用(円柱炭)	72.5		令和8年 1~2月	検	
10	南部中継ポンプ場 吐出槽	三種混合ガス用(円柱炭)	69.0		令和8年 1~2月	検	
11	南部中継ポンプ場 排泥管室	三種混合ガス用(円柱炭)	152.0		令和8年 1~2月	検	
12	荒川中継ポンプ場 吐出槽	三種混合ガス用(円柱炭)	20.0		令和8年 1~2月	検	

別紙-4

使用済み活性炭性状(納入時)

1 ハニカム活性炭

(1) 雨水沈殿池・分水槽共通

酸性用

1	活性炭寸法 (mm)	150×150×30t(1枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	0.39
3	圧力損失 (Pa/m)	690
4	アセトン吸着量 (Wt%)	18.0

中性用

1	活性炭寸法 (mm)	150×150×30t(1枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	0.38
3	圧力損失 (Pa/m)	685
4	アセトン吸着量 (Wt%)	17.1

(2) 鶴川中継ポンプ場

酸性用

1	活性炭寸法 (mm)	150×150×30t(1枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	0.39
3	圧力損失 (Pa/m)	690
4	アセトン吸着量 (Wt%)	18.0

中性用

1	活性炭寸法 (mm)	150×150×30t(1枚あたり)
2	かさ密度 (g/mL)	0.38
3	圧力損失 (Pa/m)	685
4	アセトン吸着量 (Wt%)	17.1

2 活性炭フィルタ

指扇中継ポンプ場

中性用・酸性用

1	活性炭寸法 (mm)	300×300×150H(酸性用) 300×300×100H(中性用)
---	------------	--

3 円柱状炭(ペレット炭)

(1) 2号汚泥焼却炉

中性ガス用添着活性炭

1	充填密度 350～950g/L
2	粒度 4～8mm 94%以上

酸性ガス用添着活性炭

1	充填密度 350～950g/L
2	粒度 4～8mm 95%以上

アルカリ性ガス用添着活性炭

1	充填密度 350～950g/L
2	粒度 4～8mm 95%以上

(2) 3, 4号汚泥焼却炉

酸性ガス用添着活性炭

1	充填密度 390～540g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

アルカリガス用添着活性炭

1	充填密度 500～570g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

(3) 5号汚泥焼却炉

三種混合ガス除去用添着活性炭

1	充填密度 420～490g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

(4) 南部中継ポンプ場

吐出槽、排泥管室

三種混合ガス除去用添着活性炭

1	充填密度 420～490g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

(5) 荒川中継ポンプ場

吐出槽

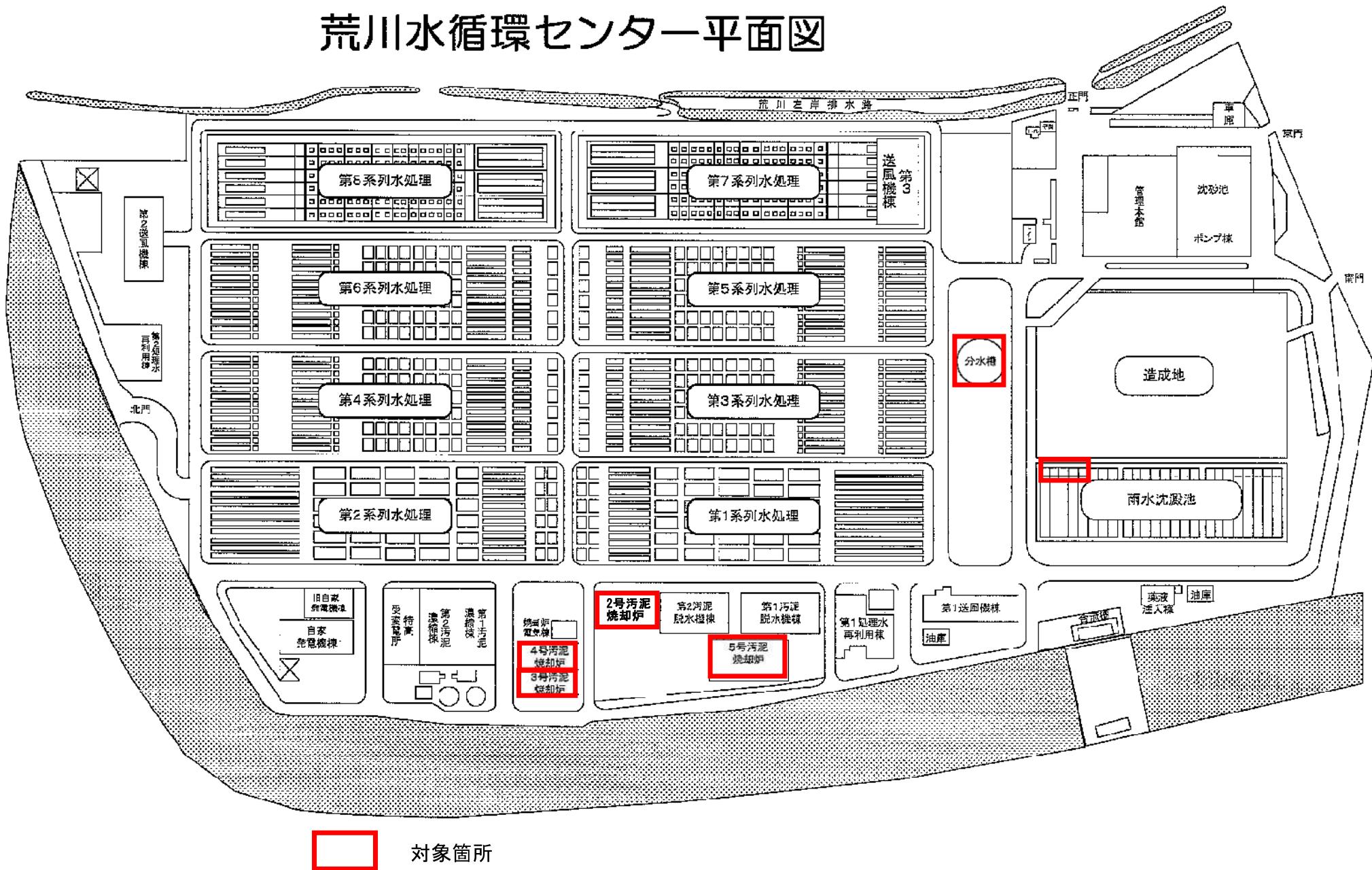
三種混合ガス除去用添着活性炭

1	充填密度 420～490g/L
2	粒度 3.35～4.75mm 95%以上

図面目次

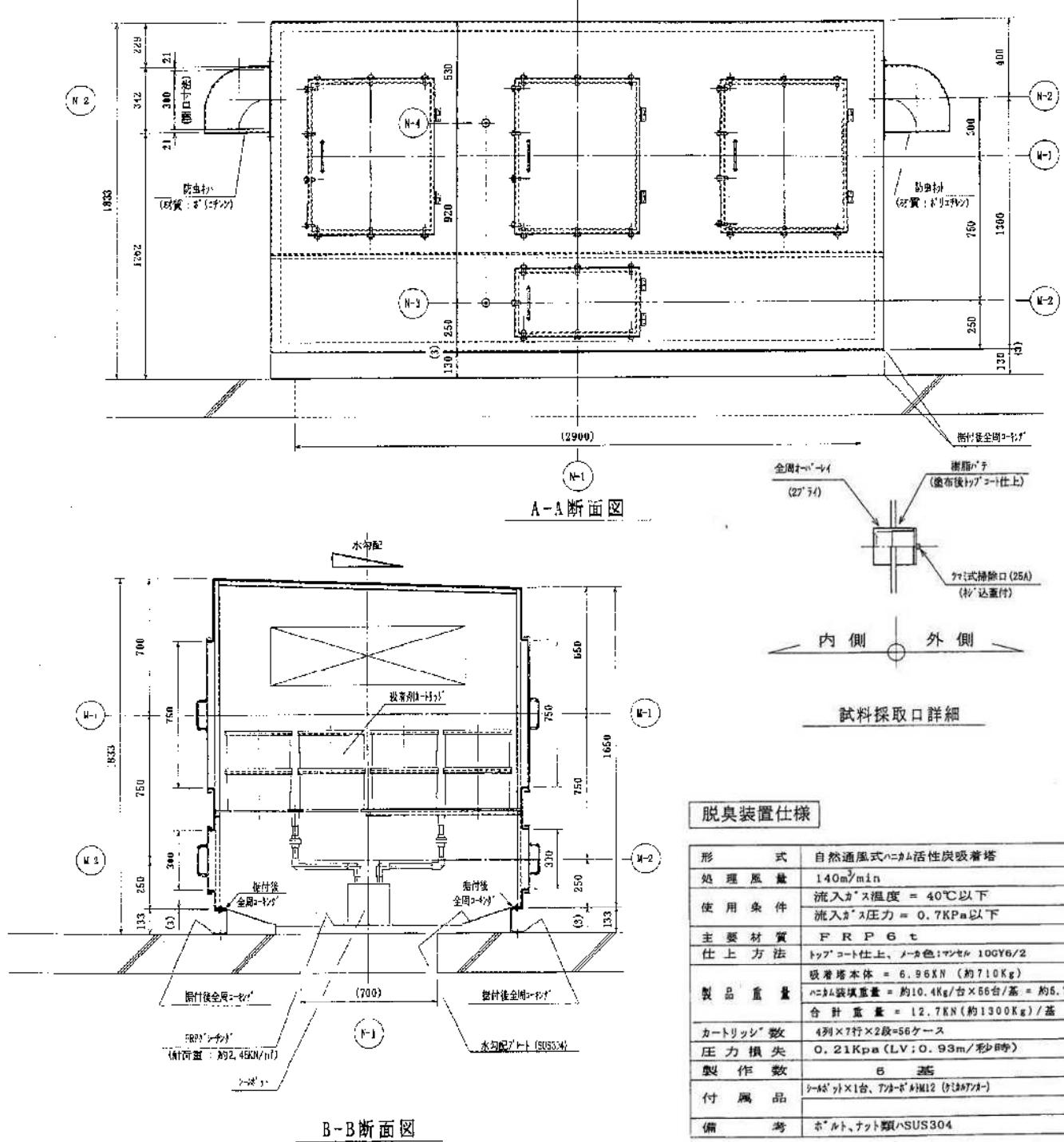
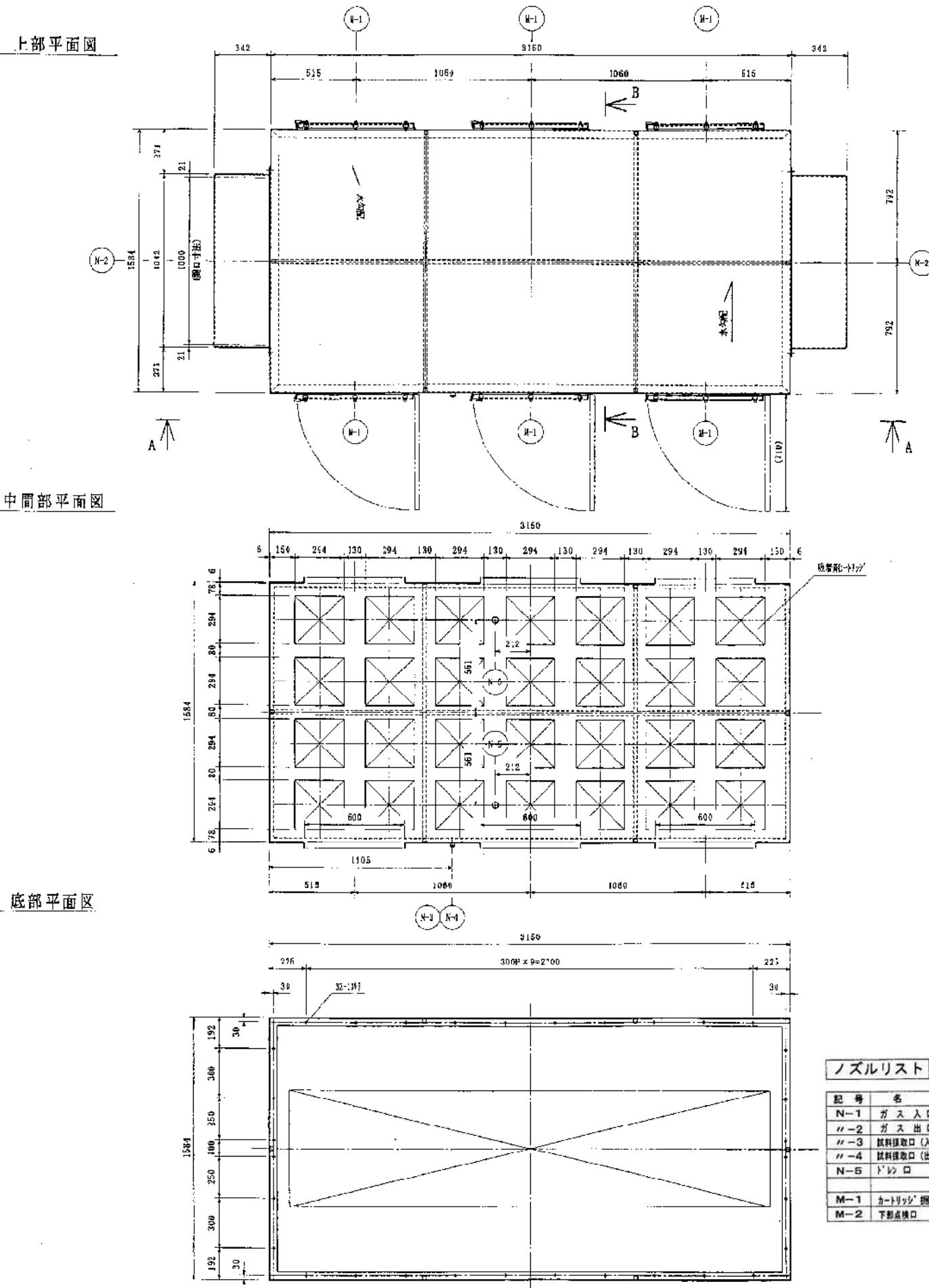
図番	図面名
1	荒川水循環センター-全体平面図
2	雨水沈殿池脱臭装置 機器図
3	分水槽 機器配置図
4	分水槽脱臭装置 機器図(1)
5	分水槽脱臭装置 機器図(2)
6	2号焼却炉 脱臭装置
7	3号焼却炉 脱臭装置(1)
8	3号焼却炉 脱臭装置(2)
9	4号焼却炉 脱臭装置
10	5号焼却炉 脱臭装置
11	鴨川中継ポンプ場 位置図
12	鴨川中継ポンプ場脱臭装置 機器図
13	指扇中継ポンプ場 位置図
14	指扇中継ポンプ場脱臭装置 機器図
15	南部中継ポンプ場 位置図
16	荒川中継ポンプ場 位置図

荒川水循環センター平面図



図番1 荒川水循環センター全体平面図

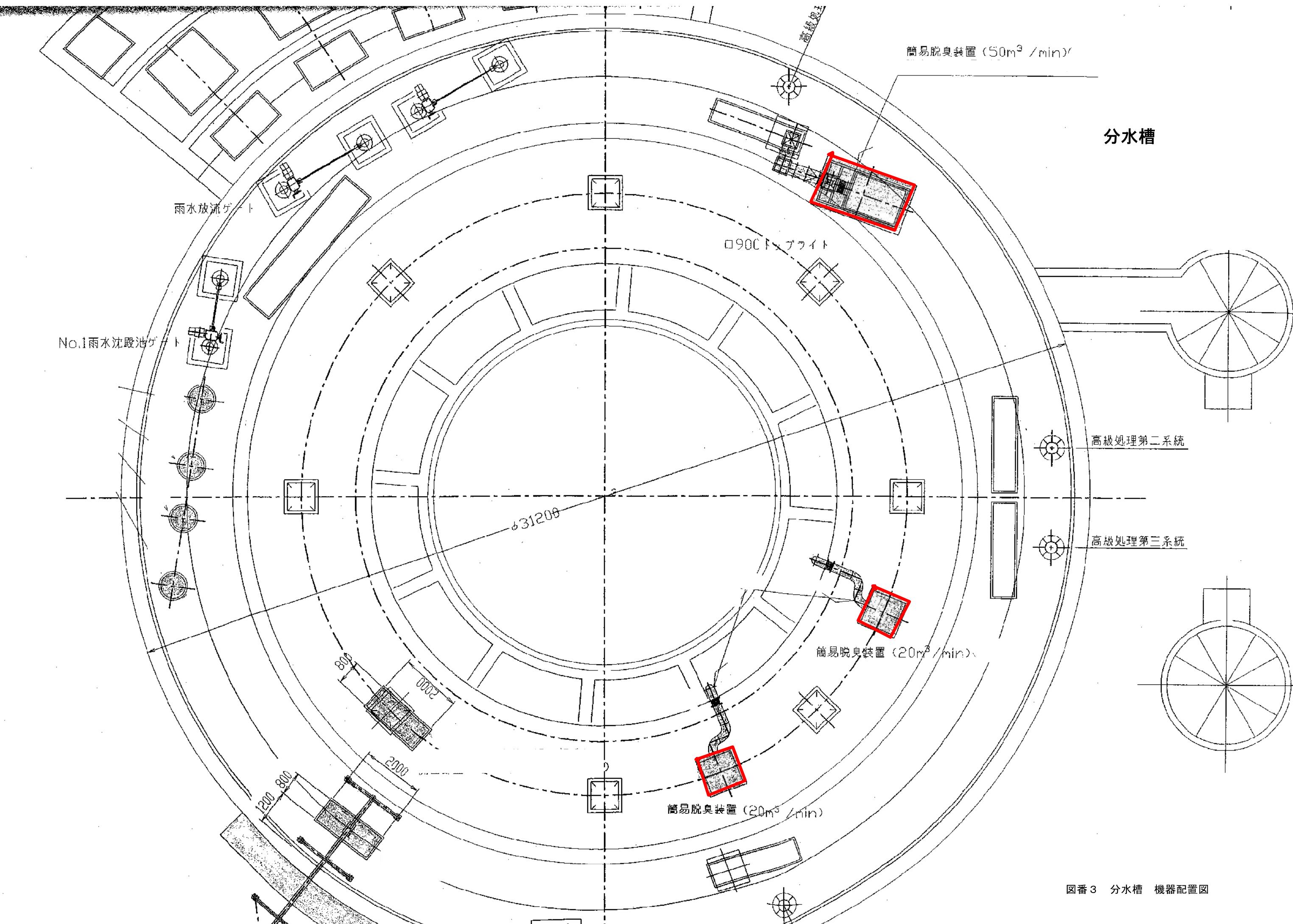
雨水沈殿池



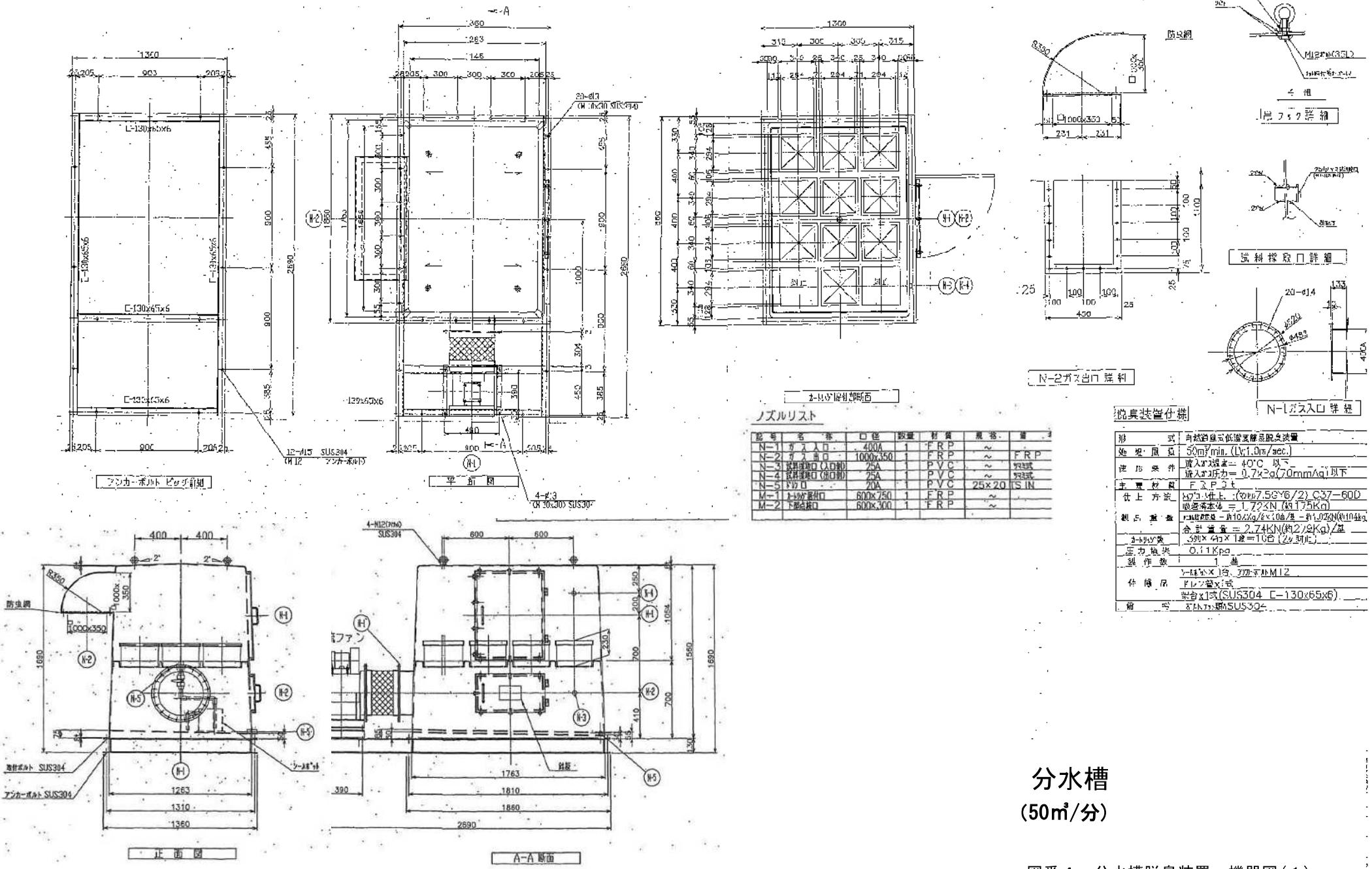
ノズルリスト

記号	名称	口 梱	数 量	材 質	規 格	備 考
N-1	ガス入口	2900×700	1	—	—	△57°開口寸法
〃-2	ガス出口	1000×300	2	F R P	—	
〃-3	試料採取口(入口側)	25A	1	P V C	—	ワニ式
〃-4	試料採取口(出口側)	25A	1	P V C	—	ワニ式
N-5	ドレン口	20A	2	P V C	25×20 TS IN	
M-1	カートリッジ据付口	600×750	6	F R P	—	6 t
M-2	下部点検口	600×300	2	F R P	—	6 t

図番2 雨水沈殿池脱臭装置 機器図

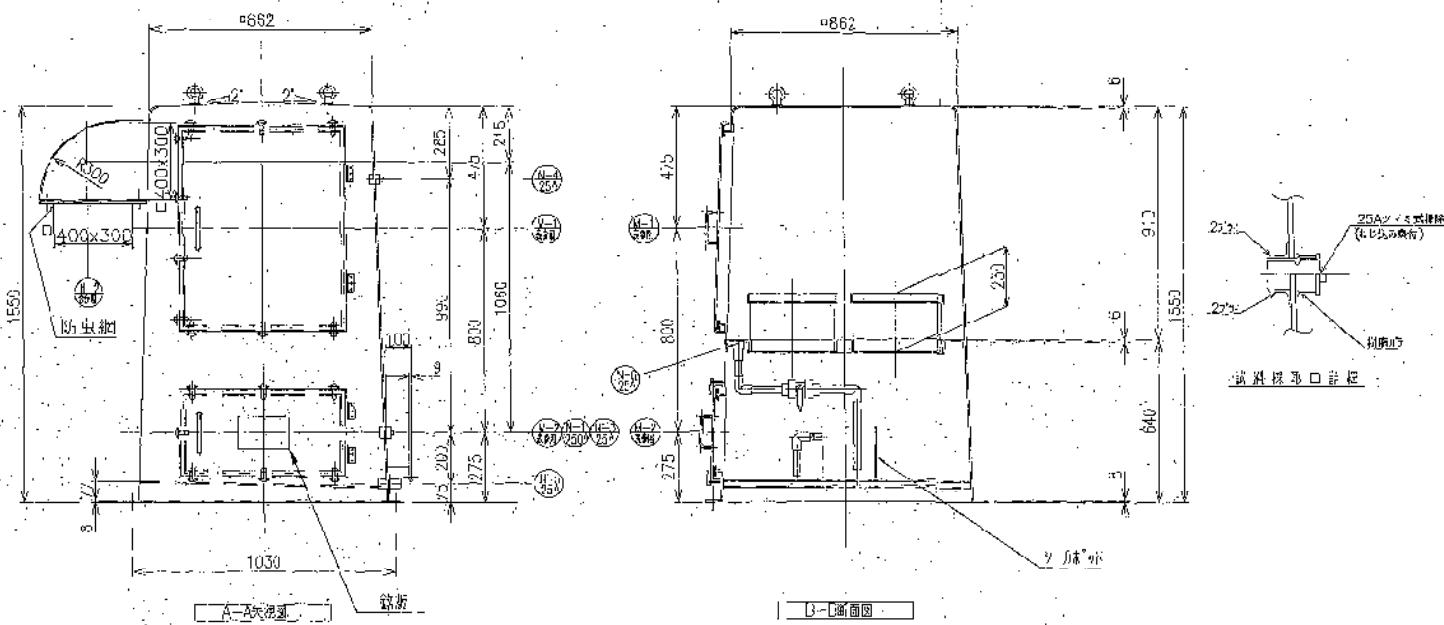
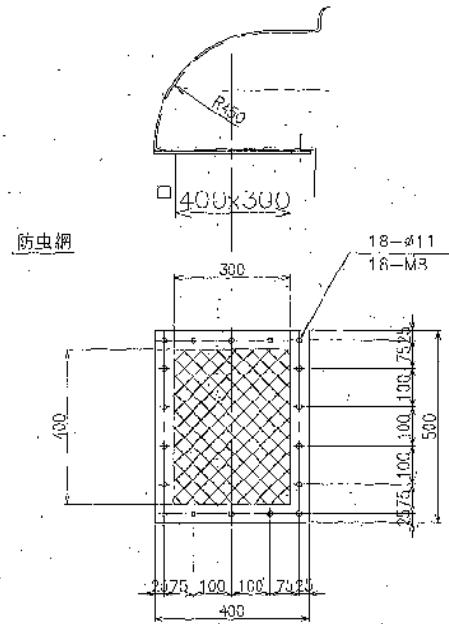
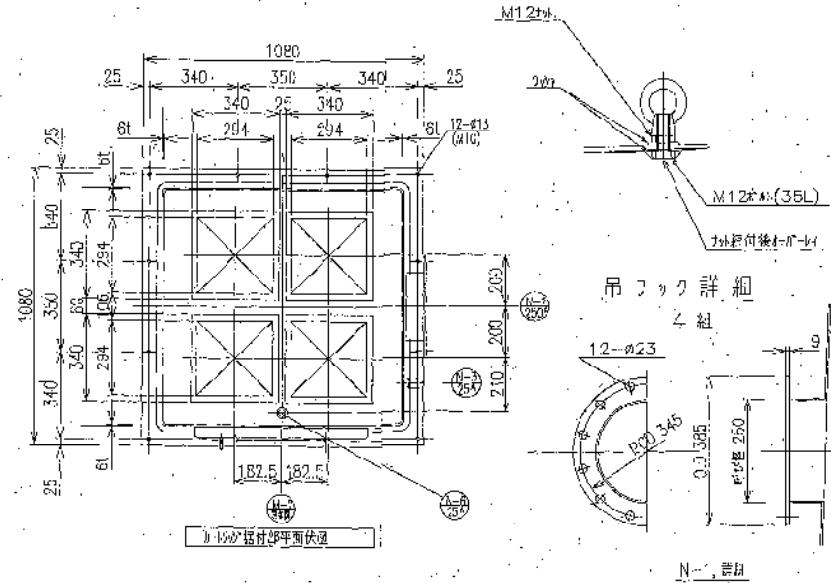
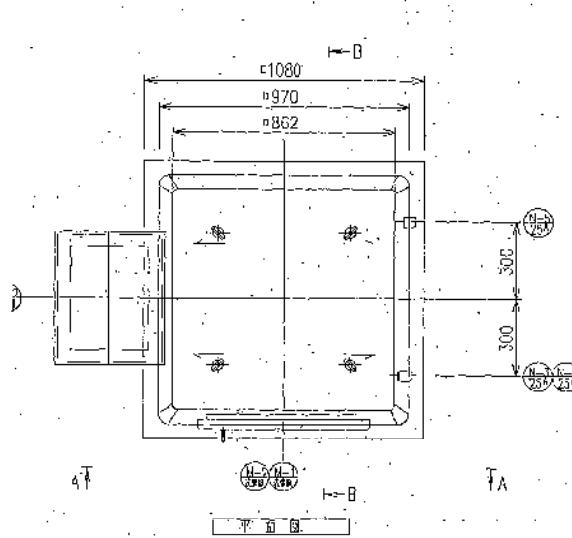


図番3 分水槽 機器配置図



分水槽
(50m³/分)

図番4 分水槽脱臭装置 機器図(1)

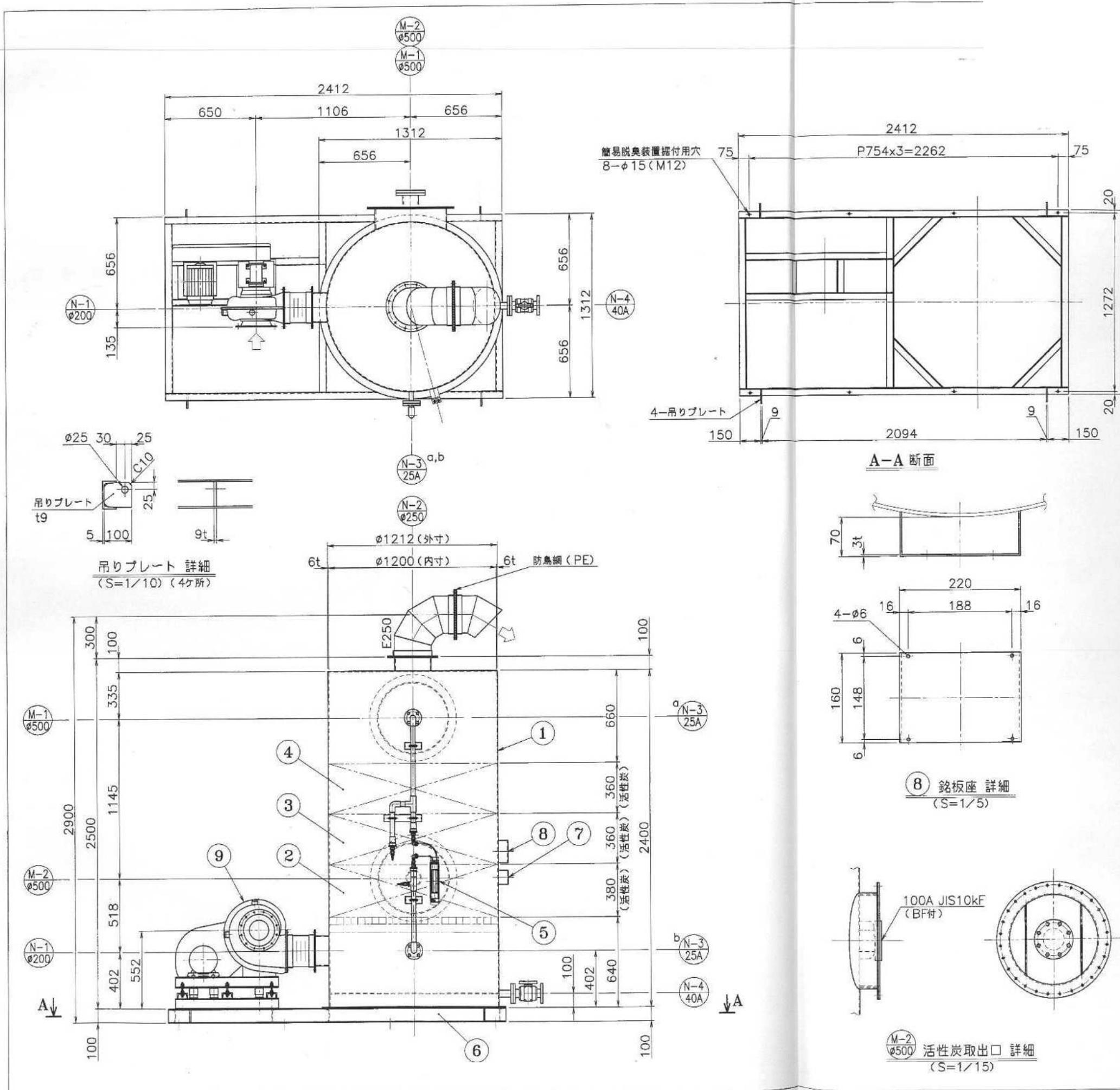


ノズルリスト		品番	規格	材質	端-先	規格
N-1	オフセット	250 A	1	F.R.P.	~	JIS L-F型
N-2	オフセット	9400X300	1	F.R.P.	~	
N-3	斜面噴出(1.0倍)	25 A	1	P.V.C.	~	方式噴嘴
N-4	斜面噴出(1.0倍)	25 A	1	P.V.C.	~	方式噴嘴
N-5	W型(1.0倍)	25 A	1	P.V.C.	TS形	
N-6	W型(1.0倍)	25 A	1	P.V.C.	TS形	
M-1	オフセット噴出	6000X250	1	F.R.P.	~	白セ
M-2	下流噴出装置	6000X300	1	F.R.P.	~	白セ

分水槽

(20m³/分)

図番5 分水槽脱臭装置 機器図(2)



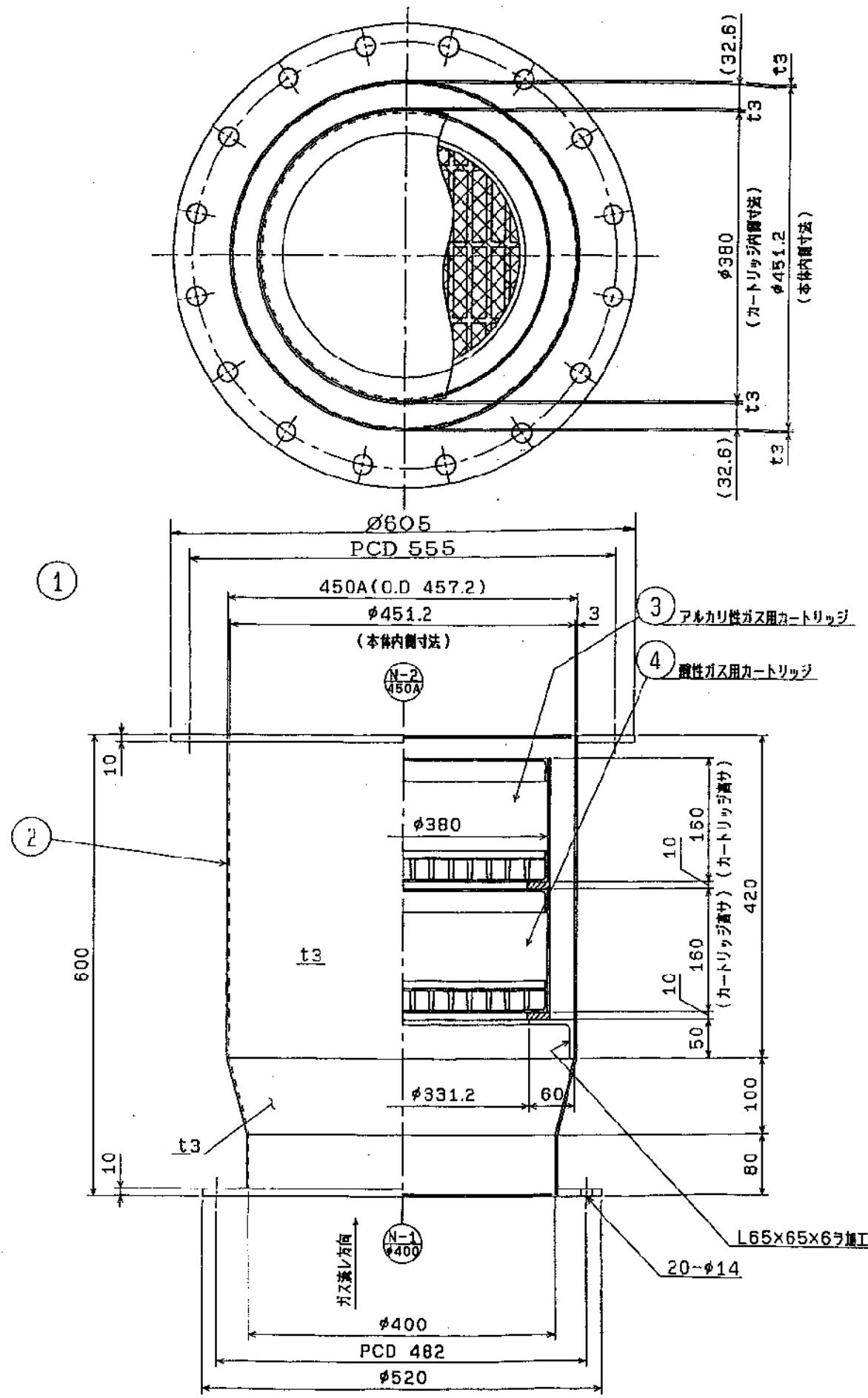
機器仕様	
項目	仕様
形式	直投式
処理風量	8.8 m ³ /min
吸着剤	酸性用 : 228kg アルカリ性用 : 244kg 中性用 : 216kg
ガス通過線速度	0.13 m/sec
接触時間	酸性用 : 2.92 sec アルカリ性用 : 2.76 sec 中性用 : 2.76 sec
材質	本体:FRP ベース:SS400
外面色	グレー(KN-70)
質量	装置質量 : 500 kg 運転質量 : 1188 kg

SS部塗装仕様(ベース部)		
素地調整	第1種ケレン	標準膜厚
第1層(下塗)	ジンクリッヂペイント SDシンク500	75μm
第2層(下塗)	エボキシ樹脂塗料エスコ	60μm
第3層(中塗)	ポリウレタン樹脂塗料セラテクトU 中塗	30μm
第4層(上塗)	ポリウレタン樹脂塗料セラテクトU 上塗	25μm
塗装色	グレー(KN-70)	合計 190μm

M-2	活性炭取出口	Ø500	100	1	—	蓋:FRP
M-1	活性炭投入口	Ø500	100	1	—	蓋:FRP
N-4	ドレン口	40A	100	1	JIS10KF	ボールバルブ付
N-3	差圧測定口・奥気測定口	25A	80	2	JIS10KF	
N-2	ガス出口	Ø250	100	1	—	
N-1	ガス入口	Ø200	100	1	—	
符号	名称	口径	高さ	個数	規格	備考
						ノズルリスト

9	送風機	FRP	1	FTF153-RL2-S
8	銘板座	FRP	1	220Wx160H
7	銘板座	FRP	1	180Wx100H
6	ベース	SS400	1	[100x50x5]
5	マノメータ	購入品	1	0~1.0kPa
4	中性成分吸着剤	—	1式	
3	アルカリ性成分吸着剤	—	1式	
2	酸性成分吸着剤	—	1式	
1	簡易脱臭装置	FRP	1	6t
品番、番号	名稱	材質	個数	摘要

図番6 2号焼却炉 脱臭装置



目次	品名	番号	部品又は購入部品仕様	材質	備考
—	順序装置組立	①	—	—	—
1	本体	②	t3	SUS304	
1	カートリッジ(A)	③	酸性ガス用	PVC	
1	カートリッジ(B)	④	アルカリ性ガス用	PVC	

型式	押込式型
処理風量	2.0m³/分
空塔速度	0.3m/秒
本体重量	49.05kg
運転重量	61.27kg

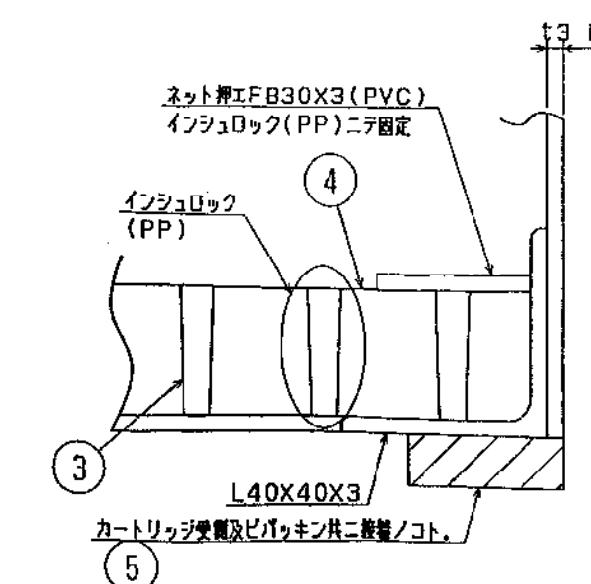
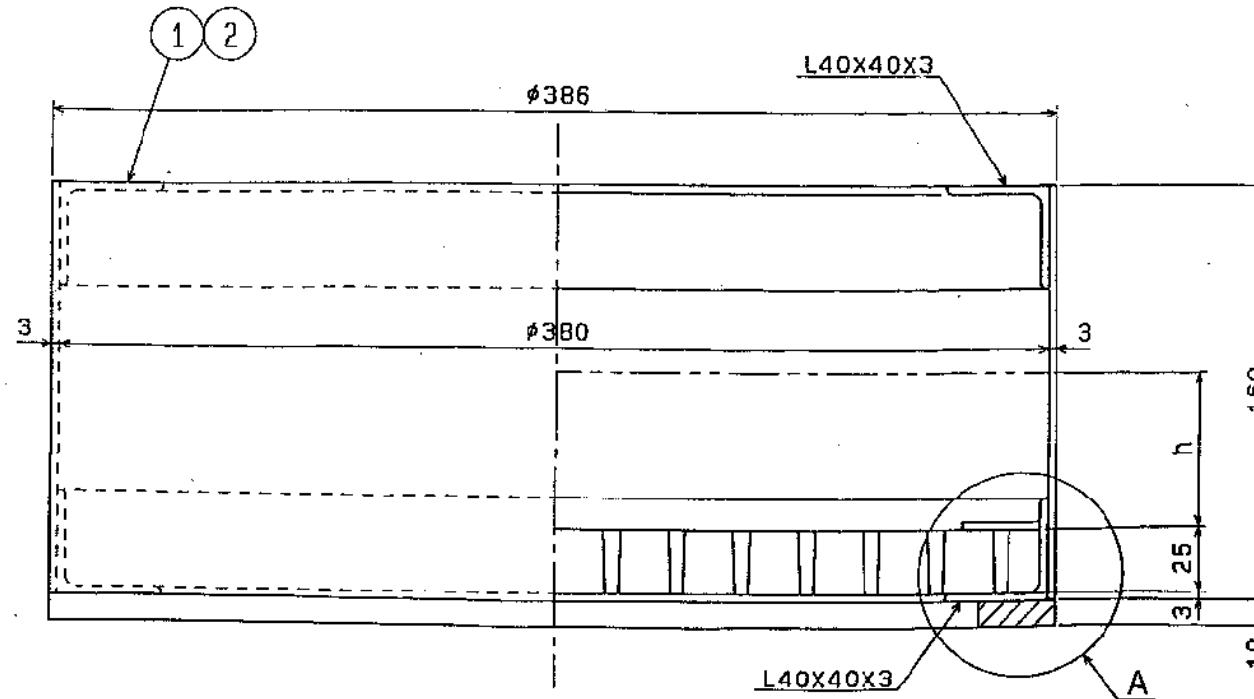
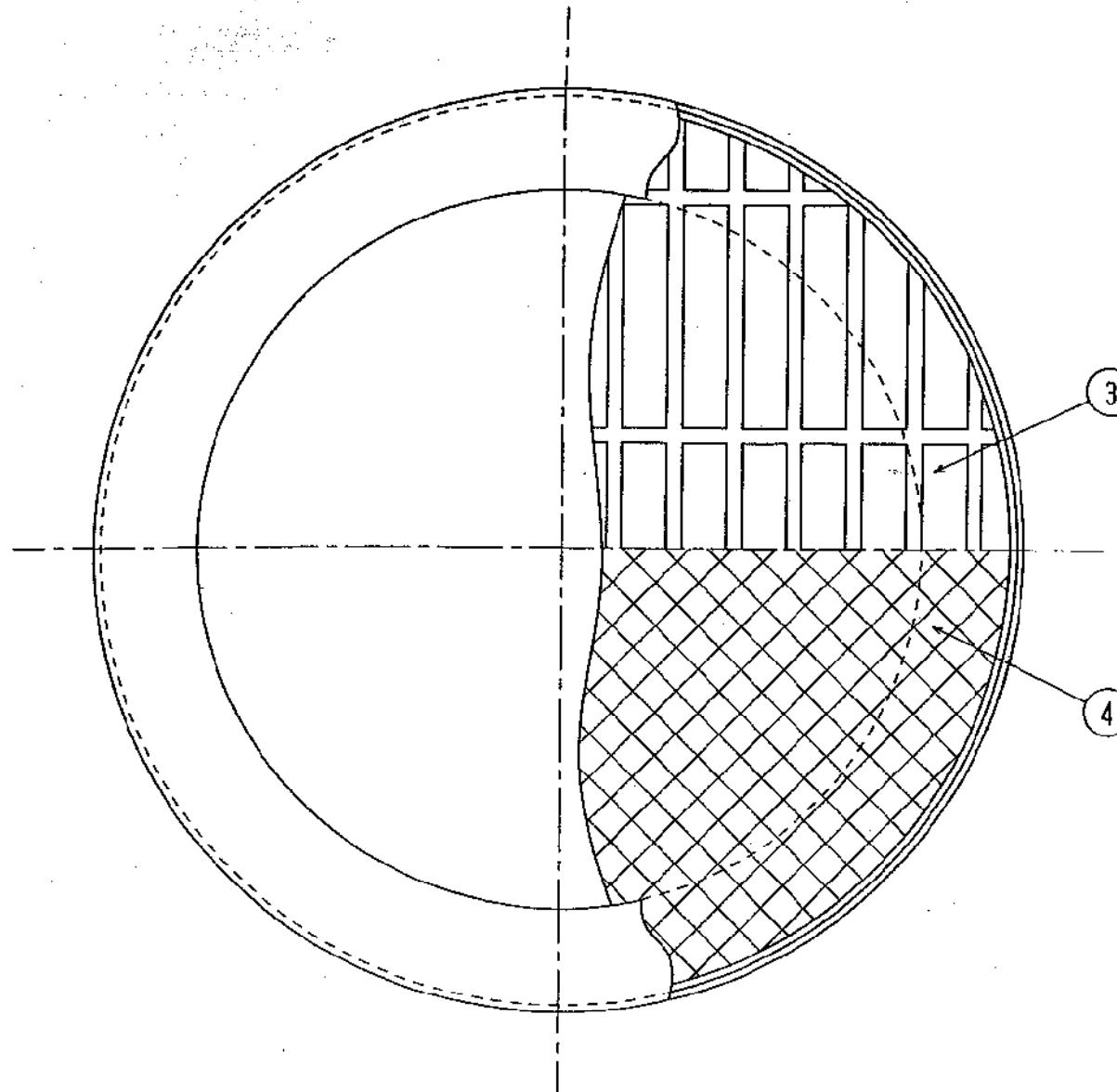
ノズルリスト				
記号	名 称	口 径	數 量	材 質
N-1	臭気入口	Φ400	1	SUS304
N-2	臭気出口	450A	1	SUS304 JIS5K相当

活性炭仕様						
用 途	メーカー型番	充填密度	粒 度	充填層厚	充填量	メーカー名
酸性ガス用	GHx	440kg/m³	—	60mm	0.007m³ (3.08kg)	武田精品工業(株)
アルカリ性ガス用	GTsx	550kg/m³	4~8メッシュ	50mm	0.006m³ (3.30kg)	

カートリッジ仕様				
用 途	規	寸 法	空重量	運転重量
酸性ガス用	下	Φ380×160	2.92kg	6.00kg
アルカリ性ガス用	上	Φ380×160	2.92kg	6.22kg

- 注記
1. 指示無キ材質ハ全てSUS304トスル。
 2. グレーチングトリカルネットハ、インシュロック(PP)ニテ固定トスル。
 3. 本図ハ無塗装トスル。

図番7 3号焼却炉 脱臭装置(1)



A部詳細 (S=1/1)

部品	品名	番号	因番又は購入部品仕様	材質	備考
1	カートリッジ(A)	(1)	酸性ガス用	PVC	
1	カートリッジ(B)	(2)	アルカリ性ガス用	PVC	
1	FRPグレーティング	(3)	FR-7(R) (Φ374) 加工	FRP	ダイカレ
1	トリカルネット	(4)	N9(10メッシュ) (開口率50%)	PE	タキロン
1	パッキン	(5)	30W×t10(発泡樹脂成形品)	ネオプレン	

上記③～⑤番ノ個数ハカートリッジ1個分ノ数量ヲ示ス。

品番	役	h	寸法	空重量	運転重量
1	下	60	Φ380×160	2.92kg	6.00kg
2	上	50	Φ380×160	2.92kg	6.22kg

活性炭仕様

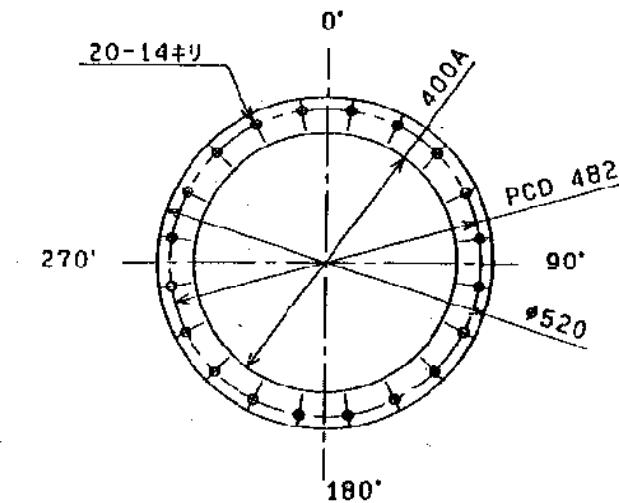
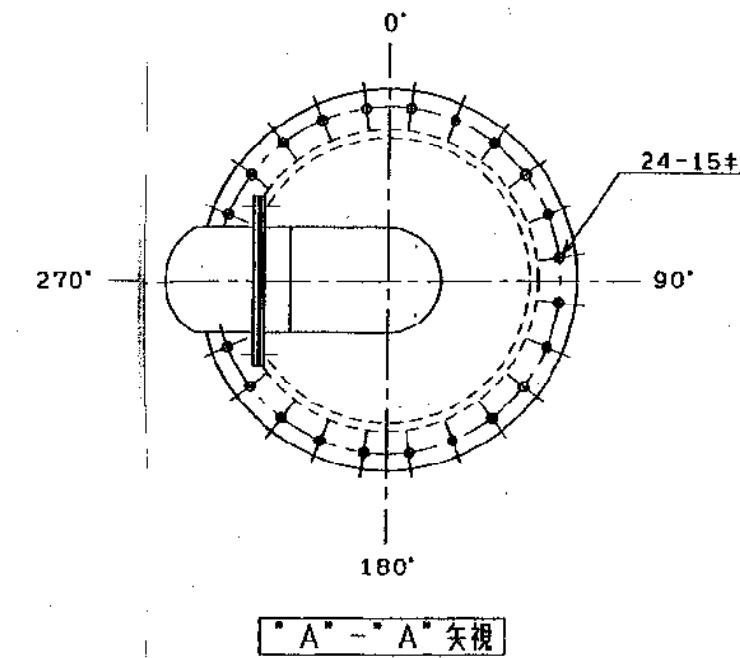
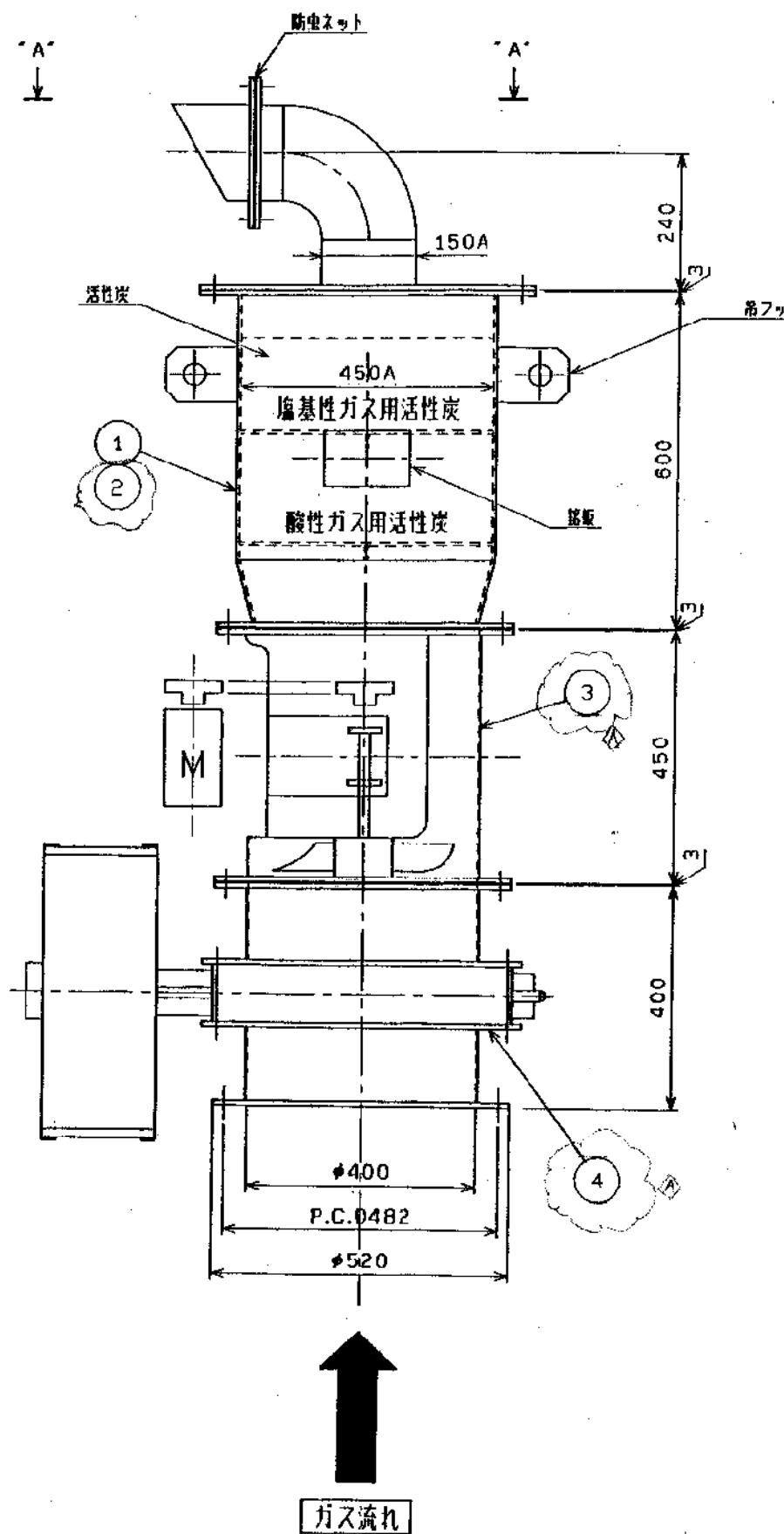
用 途	メーカー型番	充填密度	粒 度	充填層厚	充填量	メーカー名
酸性ガス用	GHx	440kg/m ³	4～8メッシュ	60mm (3.08kg)	0.007m ² (3.08kg)	武田薬品工業(株)
アルカリ性ガス用	GTsx	550kg/m ³	50mm (3.30kg)	50mm (3.30kg)	0.005m ³ (3.30kg)	

注記

1. 指示無牛材質ハ全テSUS304トスル。
2. グレーティングハ複合ニテ調整加工ノコト。
3. グレーティングトリカルネットハ、インシュロック(PP)ニテ固定トスル。
4. 本図ハ無塗装トスル。

埼玉県荒川左岸南部下水道事務所

図番8 3号焼却炉 脱臭装置 (2)



ガス入口フランジ詳細図

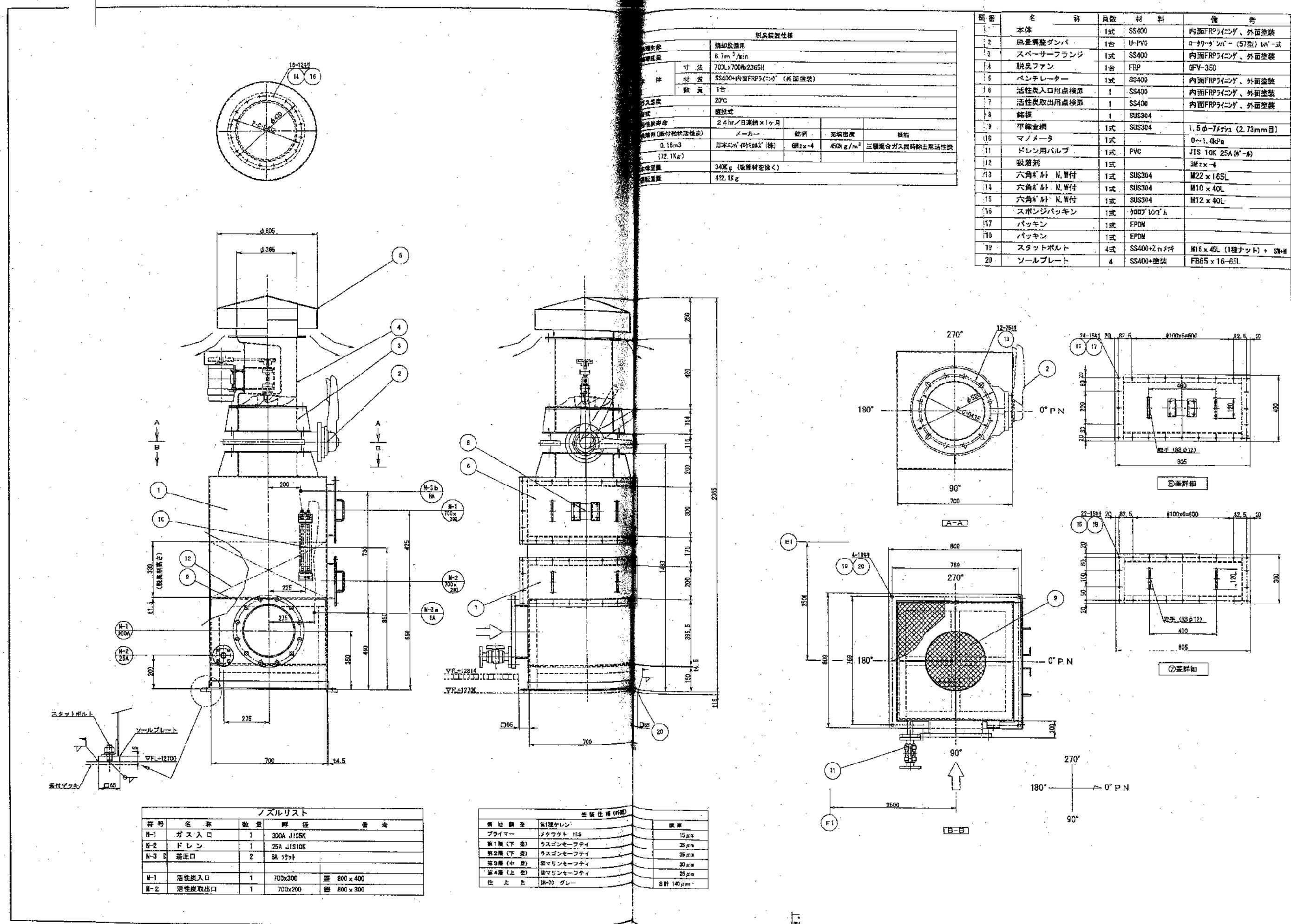
構成機器		
NO.	機器名	基準
1	脱臭塔本体	1 台
2	活性炭	1 式
3	供気ファン	1 台
4	供気ダンパー	1 台

装置設計仕様		
1	脱臭方式	活性炭吸着法
2	処理風量	2.0m³/min
3	空塔速度	0.21m/sec
4	活性炭寿命	MAX 30日運転/年×2年

活性炭仕様		
種類	仕様	充填量
酸性ガス用	4~8メッシュ活性炭	12.5Kg
塩基性ガス用	4~8メッシュ活性炭	12.5Kg

機器仕様		
1. 脱臭塔		
(1)	形式	立型
(2)	寸法	Φ450x600H
(3)	材質	FRP
(4)	塗装色	マンセル2.5G6/3
(5)	台数	1台
2. 供気ファン		
(1)	形式	軸流ファン(上向流排出)
(2)	風量	2.0m³/min
(3)	静圧	0.5kPa
(4)	材質	FRP
(5)	塗装色	マンセル2.5G6/3
(6)	電動機	0.75KW×400V×50HZ 安全地帯防爆形
(7)	台数	1台
3. 供気ダンパー		
(1)	形式	バタフライバルブ 空気作動(電動式)
(2)	口径	Φ400
(3)	材質	FC/SCS13
(4)	台数	1台

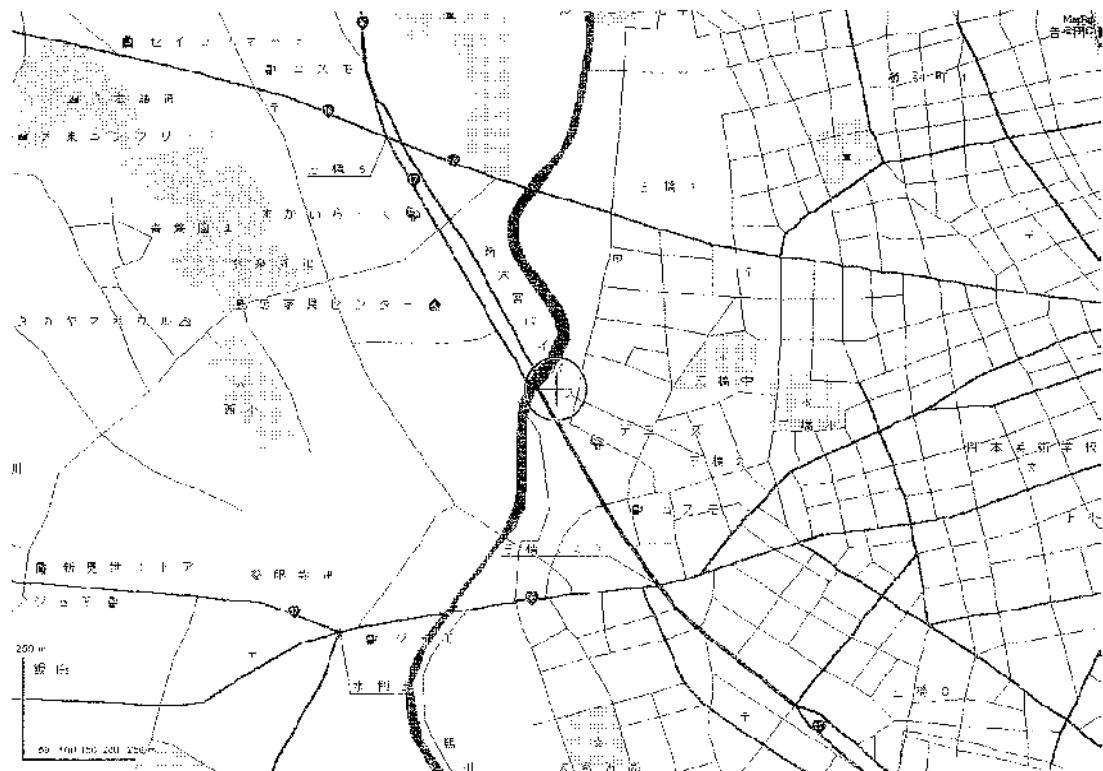
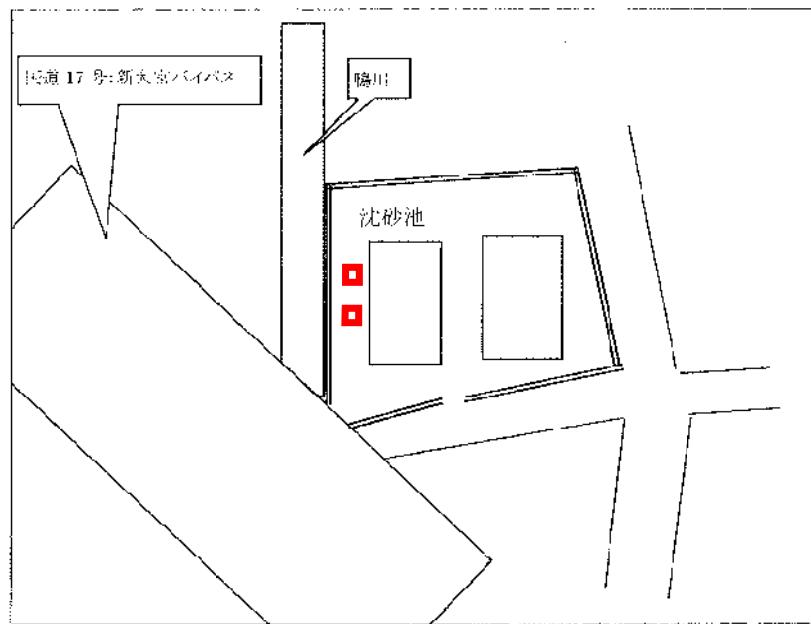
図番9 4号焼却炉 脱臭装置



図番10 5号焼却炉 脱臭装置

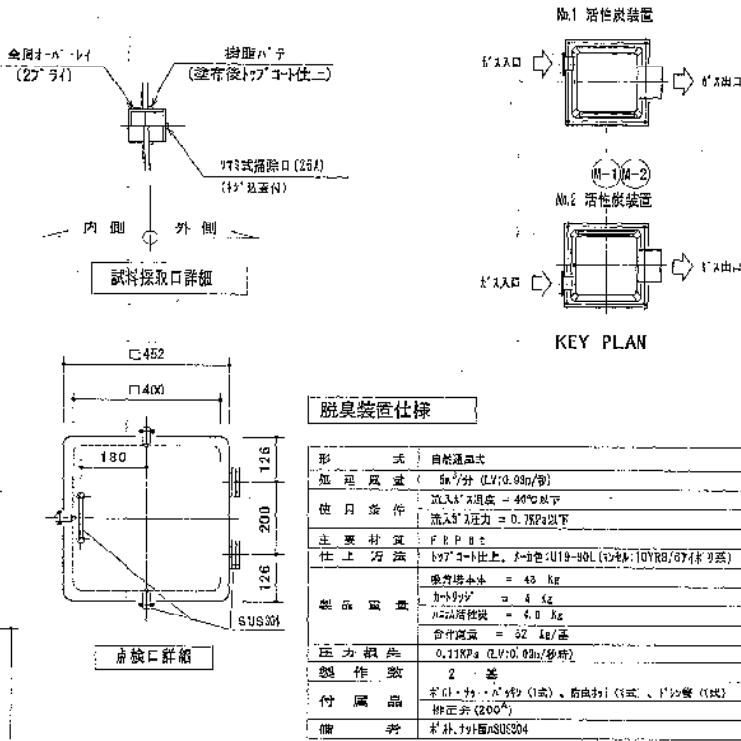
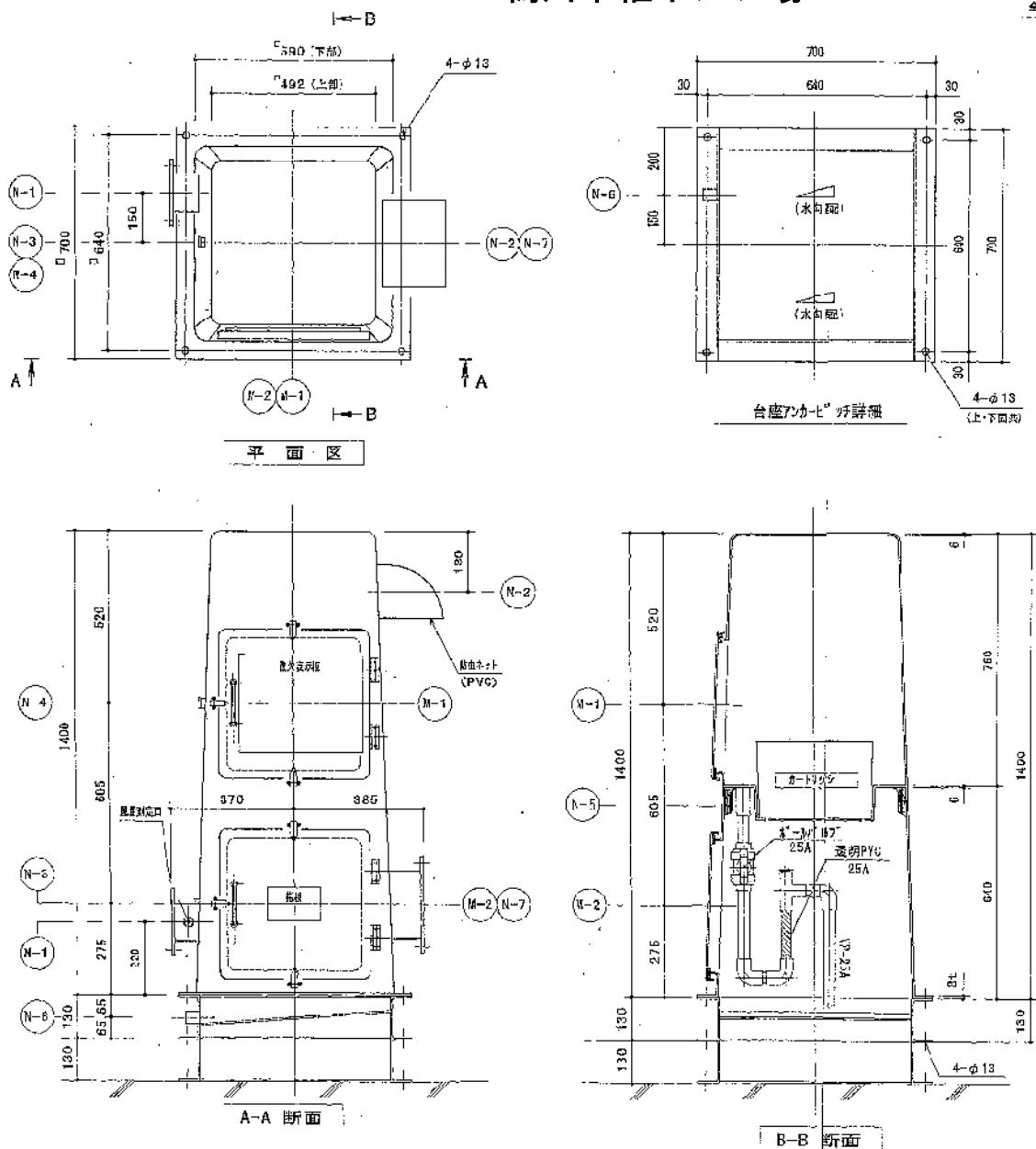
鴨川中継ポンプ場

(さいたま市大宮区三橋地内)



図番11 鴨川中継ポンプ場 位置図

鴨川中継ポンプ場

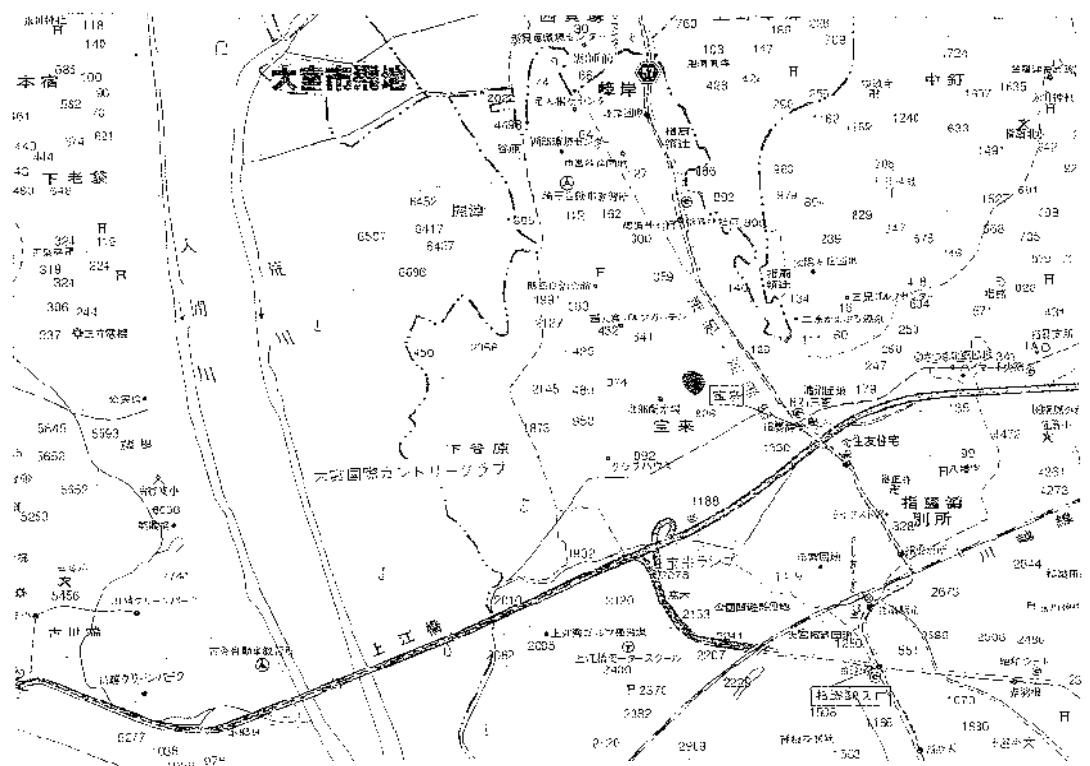
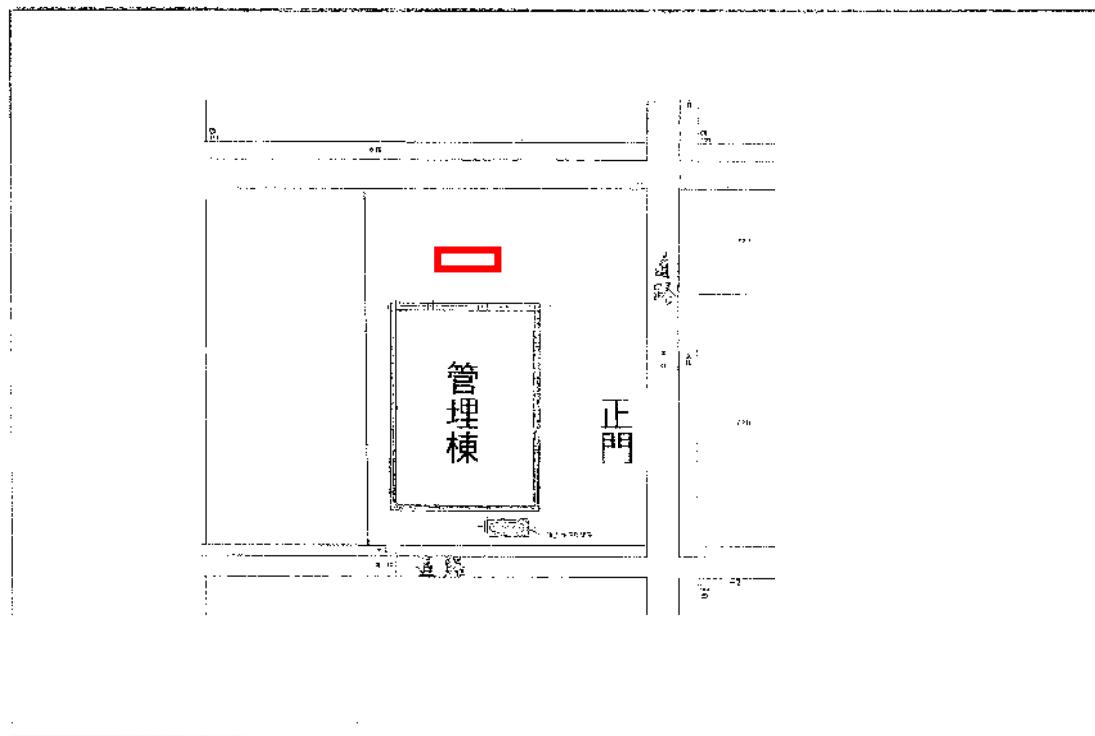


部 号	名 称	口 径	数 量	材 質	規 格	備 考
N-1	脱臭入口	100φ	1	F R P	JIS5K相当	流量測定口付
N-2	脱臭出口	100×280	1	F R P	~	防虫網付
N-3	試料採取口(入口付)	25φ	1	P V C	試料採取口	
N-4	試料採取口(出口付)	25φ	1	P V C	試料採取口	
N-5	ドレナ(油切付)	25φ	1	P V C	T3-1972	
N-6	ドレナ(油切付)	25φ	1	SUS304	P31	試料採取口
N-7	排泄弁座	200φ	1	F R P	JIS5K相当	
M-1	上部点検口	φ400	1	F R P	~	G t
M-2	下部点検口	φ400	1	F R P	~	G t

図番12 鴨川中継ポンプ場脱臭装置 機器図

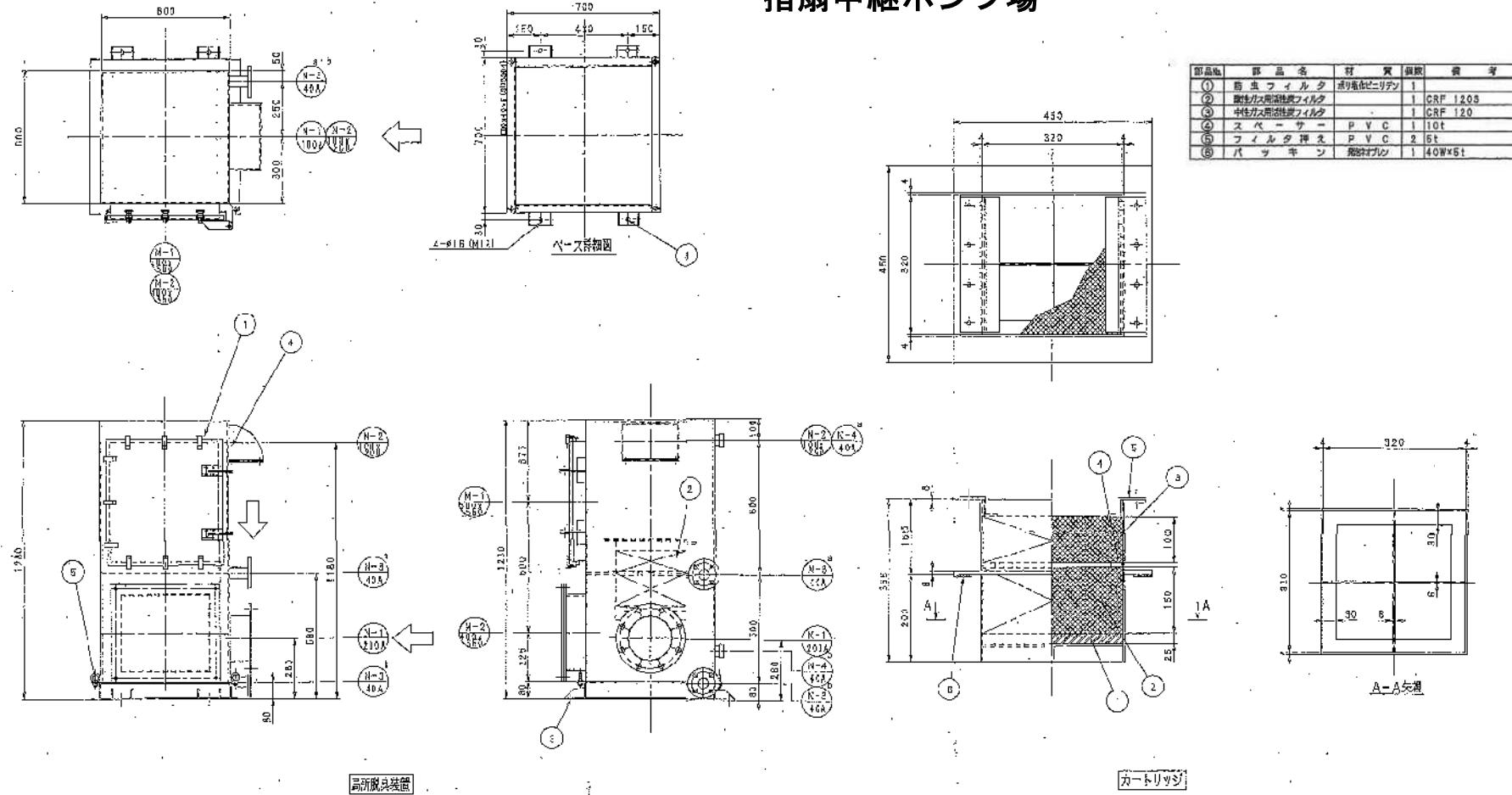
指扇中継ポンプ場

(さいたま市西区宝来地内)



図番13 指扇中継ポンプ場 位置図

指扇中継ポンプ場



項目	仕様	備考
名 称	高所脱臭装置	
形 式	自然換気式溶栓脱臭塔	
風 量	5.45m ³ /min×2h/r/H	
風 速	0.23m/sec	
寸 法	6000×3000×1260H	
材 質	FRP	
本数	1基	
耐候ガス上:CRF 1205 (300×300×100)		
耐候ガス下:CRF 120 (500×300×100)		
寸 法	6000×3000×1260H	
材 質	FRP	
本数	1基	
基 構 量	0.05t (アトリッジ重量-88.3t)	

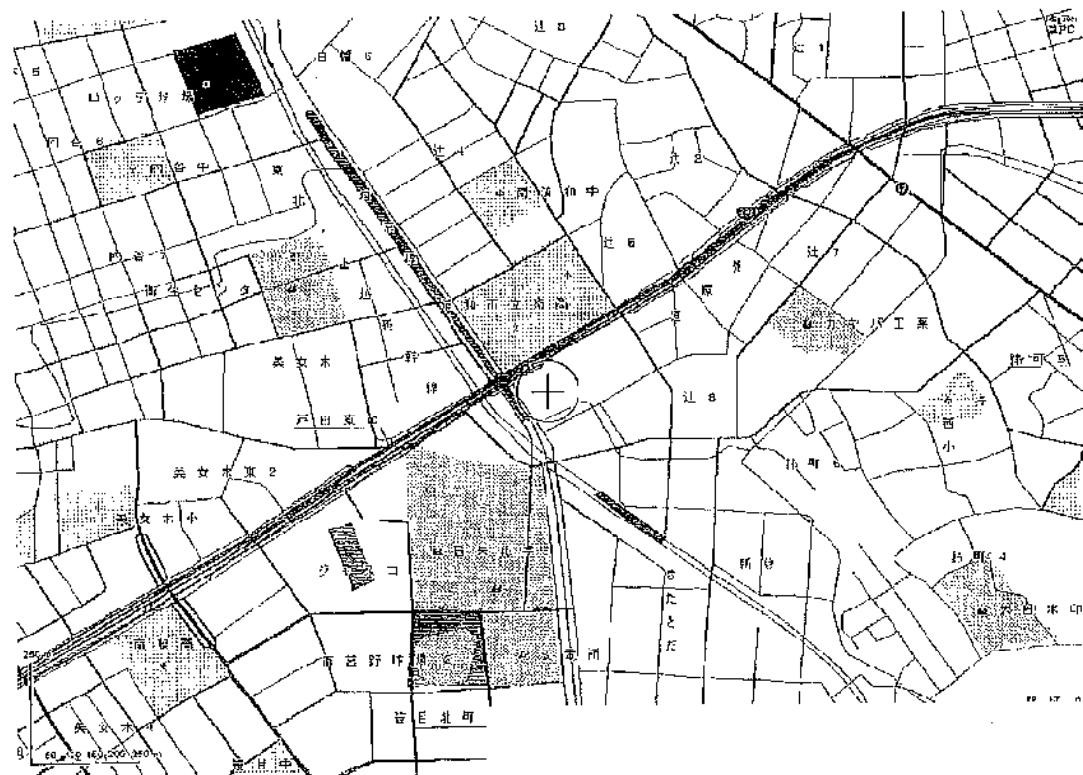
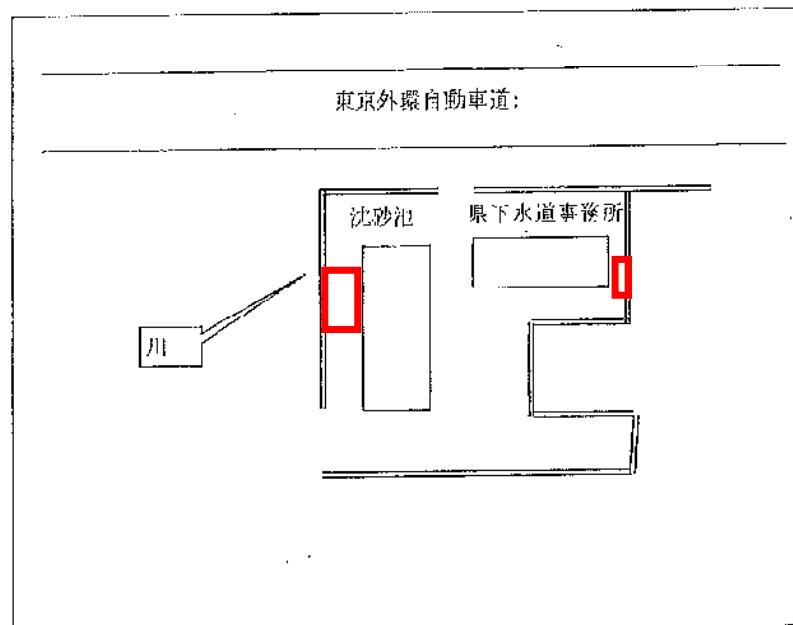
ノズルカゴ					
番号	名 称	直径	底面	高さ	備考
H-1	ガス入口	200A	1	JIJERK85	
H-2	ガス出口	160A	1		
H-3	ドレン	40A	2	JE61CKF	
H-4	排水口	40A	2		
Y-1	カートリッジ取入口	600	×305	1	
Y-2	被口	300	×305	1	蓋付(底面PVC)

部品名	部品名	材質	個数	備考
① 本体	FRP	1		
② カートリッジ	FRP	1		
③ ベース	SUS304	1		
④ 非気密フード	FRP	1		蓋付(底面PVC)
⑤ ベリビニス	SUS304	4		(10t×4t)
⑥ 基礎ボルト	SUS304	4		NPS型アンカー(650)

図番14 指扇中継ポンプ場脱臭装置 機器図

南部中継ポンプ場

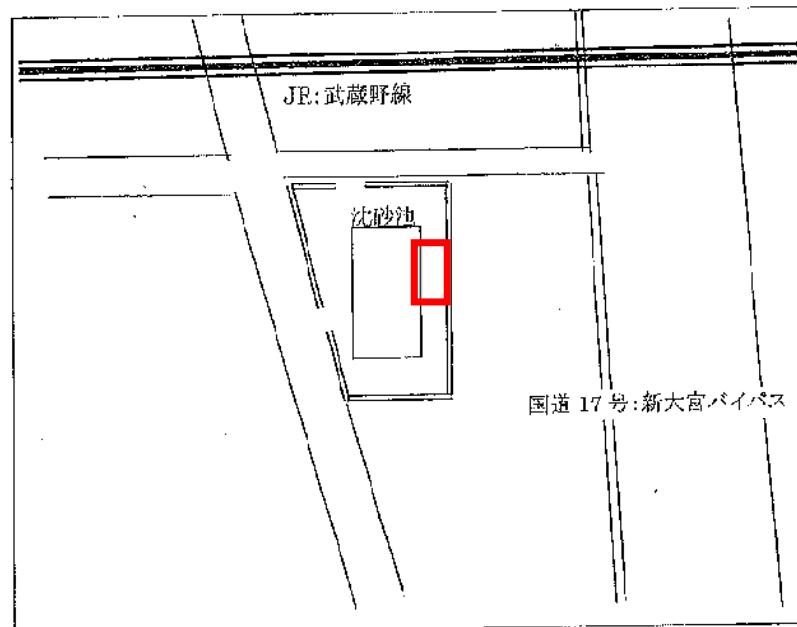
(さいたま市南区辻地内)



図番15 南部中継ポンプ場 位置図

荒川中継ポンプ場

(さいたま市桜区田島地内)



図番16 荒川中継ポンプ場 位置図